

事務事業マネジメントシート(平成26年度実績と平成27年度計画)

平成28年 2月29日更新

事務事業名		保育所整備助成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4 みんな元気で笑顔あふれるまちづくり				所属部	健康福祉部	課長名	古荘 一也
	施策	19 子どもを見守り、育てる地域づくり				所属課	子育て支援課	担当者名	栗木 清智
	基本事業	57 子育てと仕事の両立支援				所属班	子ども保育班	(内線)	2316
予算科目	会計一般	款3	項2	目3	事業連番11449	法令根拠	子育て支援対策臨時特例交付金(安心こども基金)運営要領		成果優先度評価結果 : ⑥ コスト削減優先度評価結果 : ⑤
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 26年度で終了 <input type="checkbox"/> 26年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 25 ~ 28 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	待機児童解消のための保育所の創設や老朽改築による保育環境整備などの保育所の施設整備に要する費用の一部を補助することにより、子どもを安心して育てることが出来るような体制整備を行う。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	①施設整備計画の確認 ②県事前協議 ③県補助金申請 ④交付決定 ⑤工事着工～竣工 ⑥竣工確認 ⑦実績報告 ⑤補助金請求～支払い
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】	待機を余儀なくされている保護者や新たに入所を申し込む保護者からは、保育所整備の要望がある。 議会からも早急な待機児童対策が要望されている。 合志市認可保育連盟からは、定員増へ出来る限りの協力をすると申し入れがっている。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 26年度実績(26年度に行った主な活動)(DO)	西合志中央保育園 定員50人増員 ひかりの子保育園 定員90人新設	27年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 待機児童対策の一つとして、認定こども園への移行に伴う保育所機能部分の施設整備に対し、安心こども基金を活用して施設整備費補助を行う。 リズム幼稚園1園整備予定。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 園	予算の主な増減の理由 施設整備内容に伴う減額。
→ア:施設整備により定員増を行なう保育所等		
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	(単位) 園	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
施設整備を行なう事業者		→ア:施設整備を希望する保育所
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位) 園	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
定員増できるよう施設を整備する		→ア:施設整備できた保育所
*③成果指標設定の理由と27年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ～28年度
施設整備により、児童の健全育成ができる。また、保護者は安心して仕事ができる。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	24年度実績(決算)	25年度実績(決算)	26年度目標(当初予算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	28年度予定	見込	見込
①活動指標	ア	園	0	2	1	1	1	0		
	イ									
②対象指標	ア	園	0	2	1	1	0	0		
	イ									
③成果指標	ア	園	0	2	1	1	0	0		
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円		40,825	110,573	206,990	31,748		
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	人件費	一般財源	千円		13,291	13,821	20,283	15,874		
		(A)事業費計	千円	0	54,116	124,394	227,273	47,622	0	
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	
		正規職員従事人数	人	2	0	2	3	2	0	
延べ業務時間	時間	60	0	60	380	60	0			
(B)人件費計	千円	244	0	239	1,513	239	0			
トータルコスト(A)+(B)	千円	244	54,116	124,633	228,786	47,861	0			

事務事業名	保育所整備助成事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	-----------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (SEE)

*原則は26年度の後評価、ただし複数年度事業は26年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①26年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 西合志南保育園 増築および大規模修繕による定員20人増 西合志中央保育園 園舎新設による定員50人増
	②27年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 施設整備について事前協議を済ませているため、目標は達成するものと見込まれる。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 保育所の協力を得ながら最大限の施設整備を行なっている。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 施設整備のほかに家庭的保育など空き施設等を利用した保育サービスもあるが、施設整備については安心子ども基金を活用しているため、国が定めた基準がある。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の人員のため削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市町村は、児童の保育に欠けるところがある場合においては、保護者からの申込みがあったときは、それらの児童を保育所において保育しなければならない。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市町村は、児童の保育に欠けるところがある場合においては、保護者からの申込みがあったときは、それらの児童を保育所において保育しなければならない。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						